

海外派遣研修、こんなことを感じました

八百津中学校 3年 古田 湧士



この海外研修で一番印象に残った場所は、アウシュビッツ強制収容所です。話を聞いていくうちに、同じような惨劇が、今でも起こりかねないと思い、とても怖くなりました。自分にできることを探し、杉原さんの人道精神を受け継いでいきます。

八百津中学校 2年 伊藤 大起



僕がこの研修で一番心に残ったことは、アウシュビッツ見学です。特に、ユダヤ人に対する差別が第二次世界大戦から始まったのではなく、もっと長い間、差別され続けていたということを知り、そのことが心に残りました。これから僕は、誰にでも平等に接していきたいです。

八百津東部中学校 2年 井戸 大介



僕は、初めてのホームステイを体験しました。勇気を出して英語で話すことで、充実した時間を過ごせました。アウシュビッツなど見学した場所は、行ってみたいと分からないことが多く、とても貴重な体験になりました。10日間という短い時間の中で、僕は成長できました。

八百津東部中学校 2年 伊藤 ひなの



私が今回の研修へ行って最初に感じた事は、日本との文化の違いです。例えば、建物は、赤いレンガを使っている所が多くて、まるで絵の中の世界に居るようでした。これからは、この研修で感じた事を、家族や友達にどんどん話して伝えていきたいです。

八百津東部中学校 2年 大脇 梨月



私は、この海外研修でとても良い経験ができたと思います。その中でも、特にホームステイが心に残っています。日常生活で必要なことを全て英語で伝えるのは、とても難しく大変でした。けれども、伝わった時のうれしさは忘れられません。すごく良い勉強になりました。

八百津中学校 2年 後藤 七音



今回の10日間の研修は、私にとって、とても意味のあるものになったと思います。全てが、初めてのことばかりで、新鮮でした。研修で知ったこと、感じたことは、多くの人に伝えていきたいです。仲間と共に楽しみ、学び、大きく成長できた10日間でした。

八百津東部中学校 3年 佐藤 彩



一番強く感じたことは、「日本のこと、もっと知らないといけないな」ということです。ホストファミリーが、自分の国のことを楽しそうにたくさん話してくれました。その時、私も日本のことをもっともって知って、日本を語る人になりたいと思いました。

八百津中学校 3年 山内 朔



この研修でホームステイをして、自分と言葉の違う人々とコミュニケーションをとることはやっぱり難しいと感じました。初日は、英語とリトアニア語の区別もできませんでした。周りに日本語がない環境で生活できた体験を将来にいかします。

八百津東部中学校 2年 各務 壮真



僕は、リトアニア・ポーランドを見学して、驚くことがたくさんありました。例えば、日照時間が長いこと。夜の9時半頃からやっと暗くなってきたので、日本との違いに驚きました。この10日間で、ヨーロッパの文化や歴史をたくさん学ぶことができ、とても良い研修になりました。

八百津中学校 2年 山田 湊平



今回の研修で一番心に残ったのは、アウシュビッツ強制収容所です。画像や文章では表せない生々しさがありました。ホームステイでは、初めはとても緊張しましたが、最後には打ち解け合うことができました。また、この研修で学んだことを今後にいかしたいです。